

V 販売農家

1 主副業別農家数

～販売農家は 30,958 戸（前回比 12.2%減少）～

本県の販売農家数は 30,958 戸となり、前回に比べ 12.2%減少した。

これを主副業別にみると、主業農家数は 10,620 戸（全体に占める割合 34.3%）で前回に比べ 15.6%減、準主業農家数は 5,083 戸（同 16.4%）で 5.4%減、副業的農家数は 15,255 戸（同 49.3%）で 11.7%減とそれぞれ減少した。

表 57 主副業別農家数

（単位：戸、%）

		合計	主業農家	65歳未満の農 業専従者がいる	準主業農家	65歳未満の農 業専従者がいる	副業的農家
実数	平17	35,245	12,588	11,781	5,371	2,311	17,286
	平22	30,958	10,620	9,909	5,083	2,273	15,255
増減数		△ 4,287	△ 1,968	△ 1,872	△ 288	△ 38	△ 2,031
増減率		△ 12.2	△ 15.6	△ 15.9	△ 5.4	△ 1.6	△ 11.7
構成比	平17	100.0	35.7	33.4	15.2	6.6	49.0
	平22	100.0	34.3	32.0	16.4	7.3	49.3

図 43 主副業別農家の割合

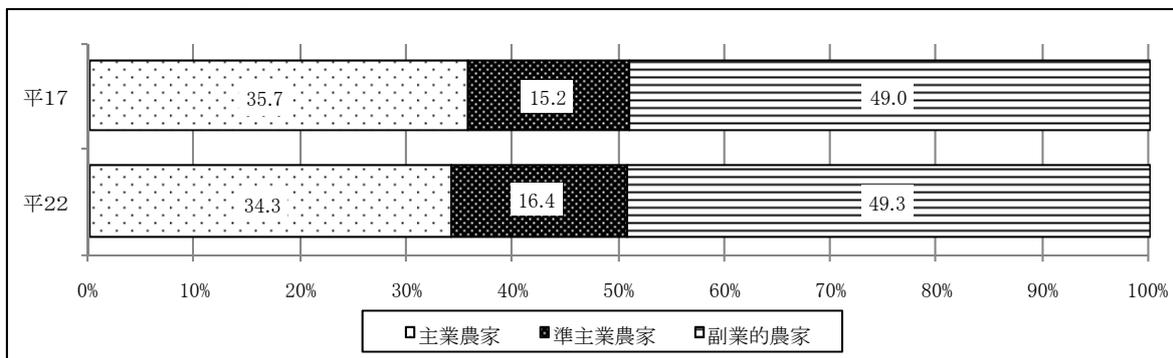
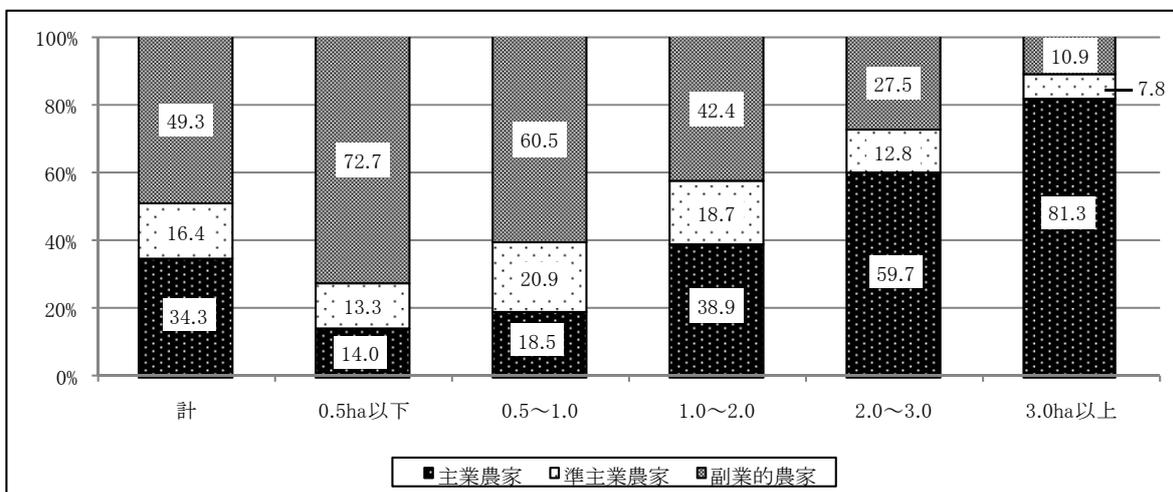


図 44 経営耕地面積規模別にみた主副業別農家の割合



2 専兼業別農家数

～専業農家が微増～

販売農家を専兼業別にみると、専業農家は14,759戸（全体に占める割合47.7%）で前回に比べ2.6%増加した。

一方、第1種兼業農家は4,570戸（同14.8%）で29.4%減、第2種兼業農家は11,629戸（同37.6%）で19.2%減とそれぞれ減少した。

表 58 専兼業別農家数

（単位：戸、%）

		合計	専業農家	男子生産	女子生産	兼業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家
				年齢人口	年齢人口			
				がいる	がいる			
実数	平17	35,245	14,378	6,472	6,661	20,867	6,475	14,392
	平22	30,958	14,759	6,317	5,794	16,199	4,570	11,629
増減数		△ 4,287	381	△ 155	△ 867	△ 4,668	△ 1,905	△ 2,763
増減率		△ 12.2	2.6	△ 2.4	△ 13.0	△ 22.4	△ 29.4	△ 19.2
構成比	平17	100.0	40.8	18.4	18.9	59.2	18.4	40.8
	平22	100.0	47.7	20.4	18.7	52.3	14.8	37.6

図 45 専兼業別農家の割合

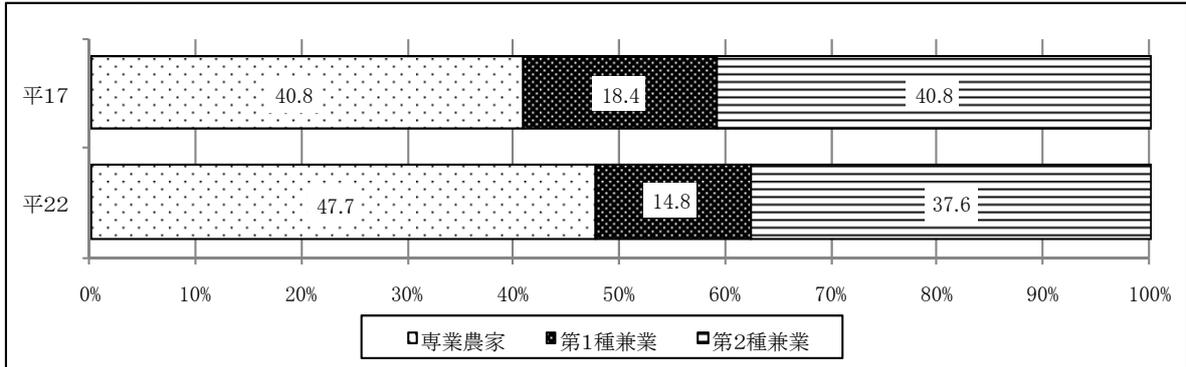
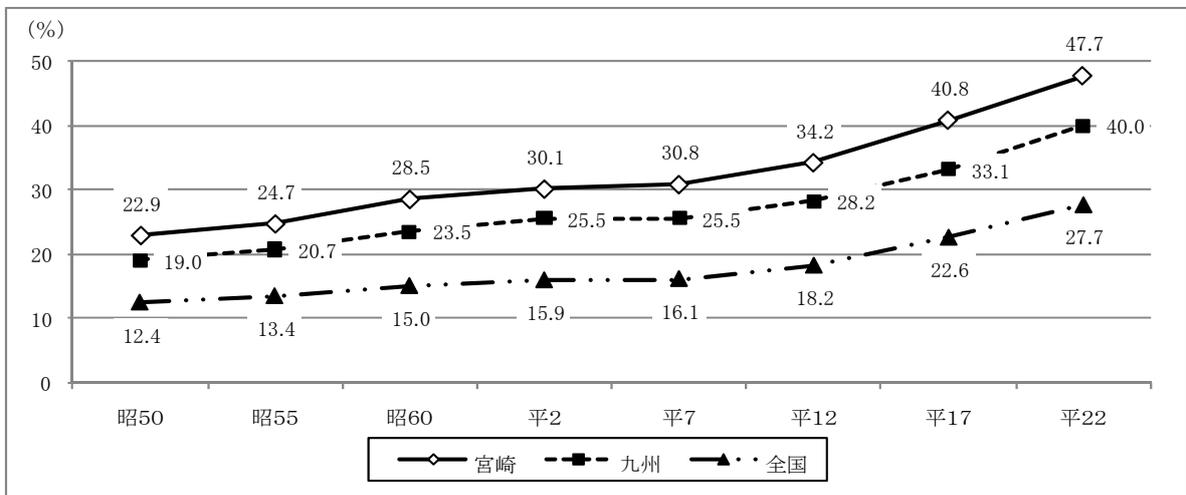


図 46 専業農家率の推移



3 経営耕地面積規模別農家数 ～5 ha 以上の販売農家が 2 割増加～

販売農家を経営耕地面積規模別にみると、1.0ha 未満層は 16,109 戸（全体に占める割合 52.0%）で前回に比べ 15.9%減、1.0～2.0ha 層は 8,271 戸（同 26.7%）で 12.4%減、2.0～3.0ha 層は 2,928 戸（同 9.5%）で 8.3%減、3.0～5.0ha 層は 2,228 戸（同 7.2%）で 2.1%減とそれぞれ減少した。

一方、5.0ha 以上層は 1,422ha（同 4.6%）で前回に比べ 20.7%増加した。

表 59 経営耕地面積規模別農家数 (単位: 戸, %)

		計	1.0ha 未満	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0ha 以上
実数	平17	35,245	19,159	9,438	3,194	2,276	1,178
	平22	30,958	16,109	8,271	2,928	2,228	1,422
増減数		△ 4,287	△ 3,050	△ 1,167	△ 266	△ 48	244
増減率		△ 12.2	△ 15.9	△ 12.4	△ 8.3	△ 2.1	20.7
構成比	平17	100.0	54.4	26.8	9.1	6.5	3.3
	平22	100.0	52.0	26.7	9.5	7.2	4.6

図 47 総農家に占める経営耕地面積 3 ha 以上の農家数とその割合の推移

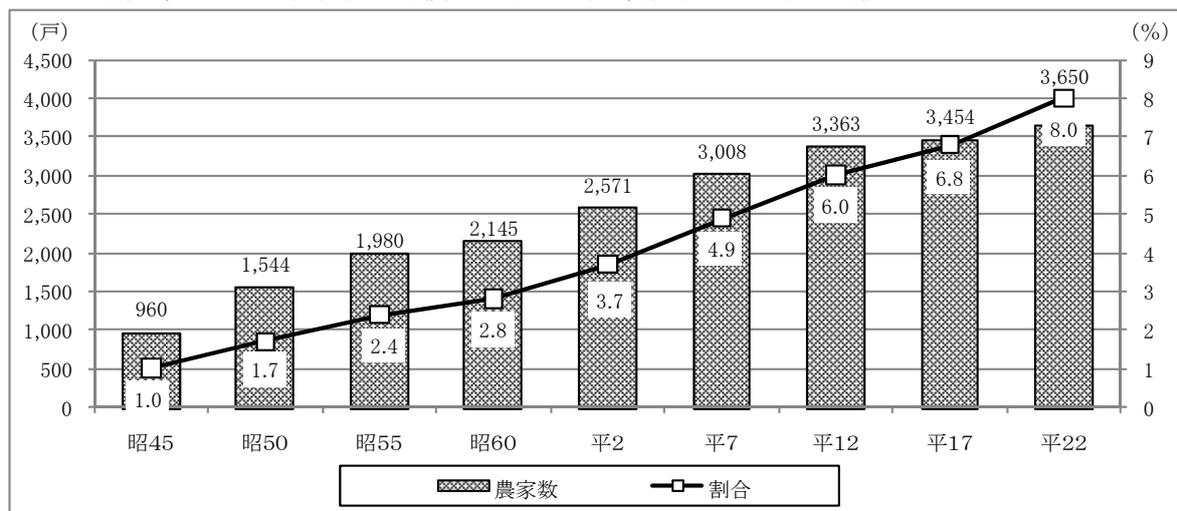
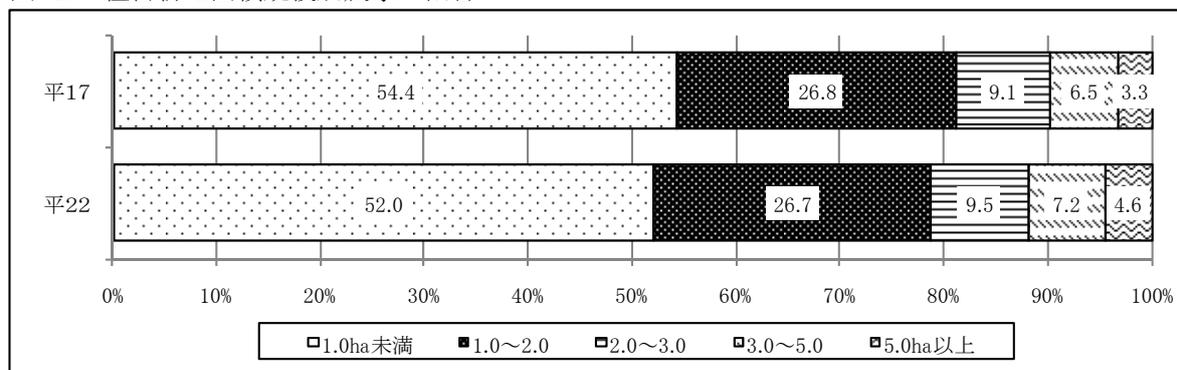


図 48 経営耕地面積規模別農家の割合



4 農産物販売金額規模別農家数

～100万円未満の販売農家が増加～

販売農家を農産物販売金額規模別にみると、販売なしの階層は3,076戸（全体に占める割合9.9%）で前回に比べ36.8%減、100～500万円層は7,997戸（同25.8%）で16.0%減、500～1,000万円層は3,283戸（同10.6%）で15.5%減、1,000～3,000万円層は3,796戸（同12.3%）で15.5%減、3,000万円以上層は963戸（同3.1%）で12.2%減とそれぞれ減少した。

一方、100万円未満層は11,843戸（同38.3%）で前回に比べ4.0%増加した。

表 60 農産物販売金額規模別農家数

（単位：戸、%）

		計	販売なし	100万円未満	100～500	500～1,000	1,000～3,000	3,000万円以上
実数	平17	35,245	4,868	11,385	9,518	3,885	4,492	1,097
	平22	30,958	3,076	11,843	7,997	3,283	3,796	963
増減数		△ 4,287	△ 1,792	458	△ 1,521	△ 602	△ 696	△ 134
増減率		△ 12.2	△ 36.8	4.0	△ 16.0	△ 15.5	△ 15.5	△ 12.2
構成比	平17	100.0	13.8	32.3	27.0	11.0	12.7	3.1
	平22	100.0	9.9	38.3	25.8	10.6	12.3	3.1

図 49 農産物販売金額規模別農家の割合

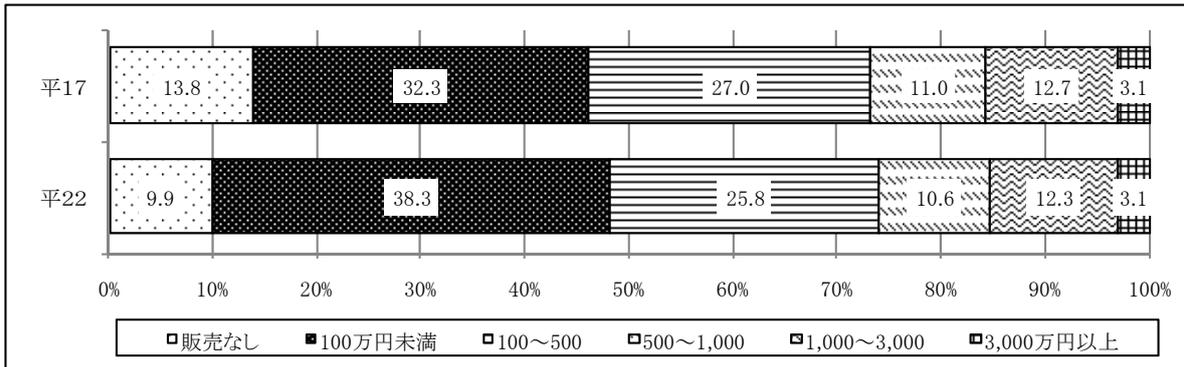
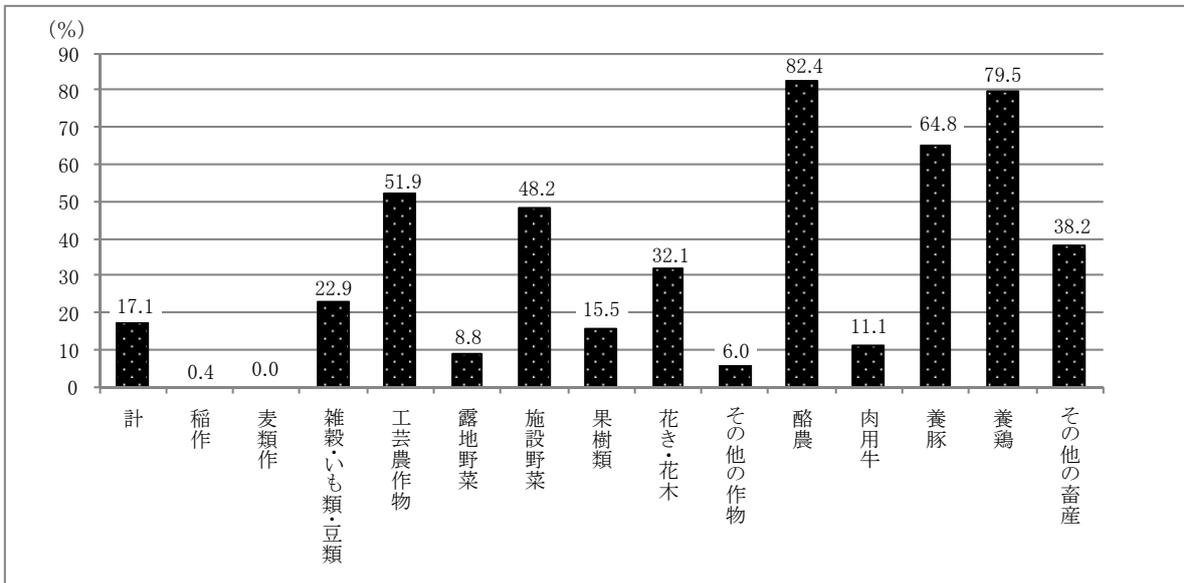


図 50 農産物販売金額 1 位の部門別 1 千万円以上の販売農家の割合



5 農業経営組織別農家数
～販売農家の7割以上が単一経営～

販売農家のうち、販売のあった農家数は27,882戸となり、前回に比べ8.2%減少した。

これを農業経営組織別にみると、単一経営（主位部門の農産物販売金額が80%以上の経営）の農家数は19,849戸（全体に占める割合71.2%）で前回に比べ10.2%減、準単一複合経営（主位部門の農産物販売金額が60%以上80%未満の経営）の農家数は6,139戸（同22.0%）で6.5%減とそれぞれ減少した。

一方、複合経営（主位部門の農産物販売金額が60%未満の経営）の農家数は1,894戸（同6.8%）で前回に比べ10.1%増加した。

表 61 農業経営組織別農家数 (単位：戸、%)

		販売のあった農家	単一経営農家	準単一複合経営農家	複合経営農家
実数	平17	30,377	22,092	6,564	1,721
	平22	27,882	19,849	6,139	1,894
増減数		△ 2,495	△ 2,243	△ 425	173
増減率		△ 8.2	△ 10.2	△ 6.5	10.1
構成比	平17	100.0	72.7	21.6	5.7
	平22	100.0	71.2	22.0	6.8

図 51 農業経営組織別農家の割合

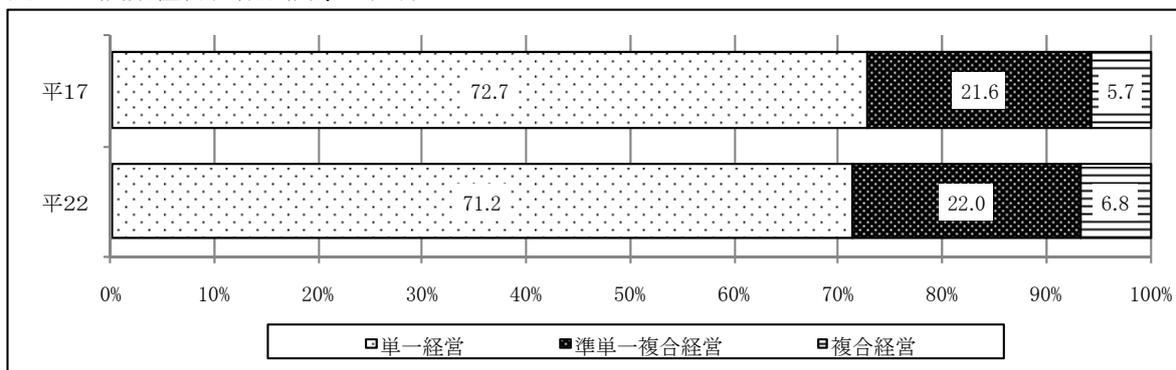
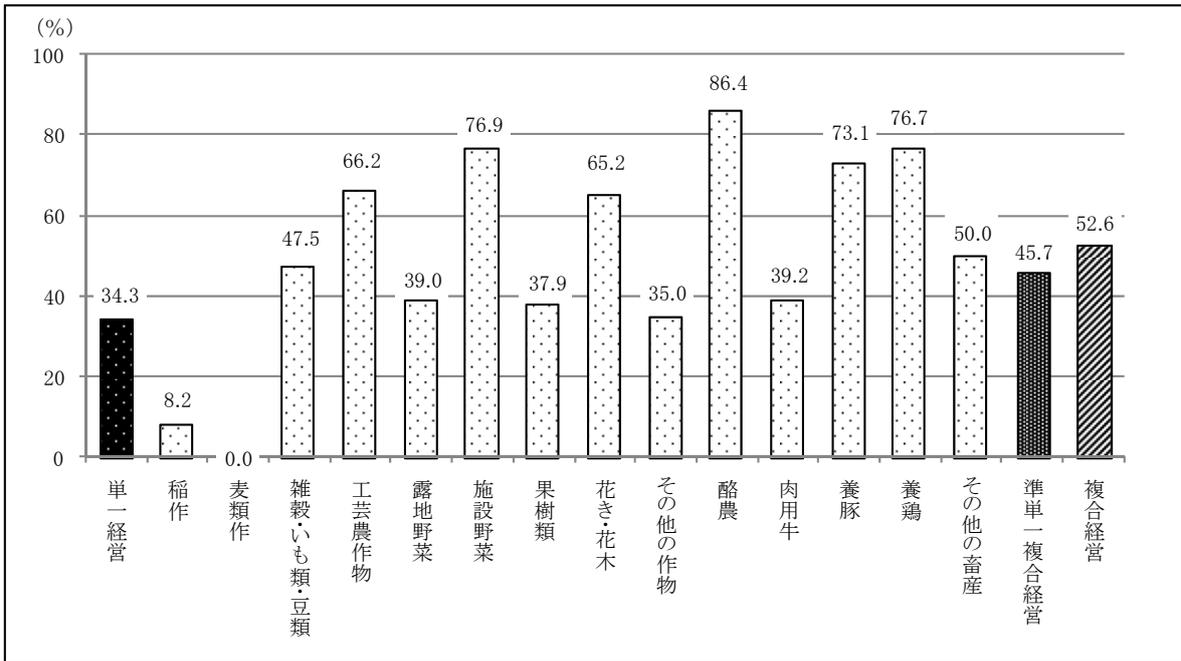


表 62 単一経営農家の内訳 (単位：戸、%)

		単一経営農家(主位部門の農産物販売金額が80%以上の農家)													
		稲作	雑穀・ いも類 ・豆類	工芸 農作物	露地 野菜	施設 野菜	果樹類	花き ・花木	その他 の作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他 の畜産	
実数	平17	22,092	7,866	533	733	1,281	2,796	1,124	528	374	345	5,678	374	438	22
	平22	19,849	7,825	518	385	1,365	2,315	1,186	422	330	250	4,559	260	408	26
増減数		△ 2,243	△ 41	△ 15	△ 348	84	△ 481	62	△ 106	△ 44	△ 95	△ 1,119	△ 114	△ 30	4
増減率		△ 10.2	△ 0.5	△ 2.8	△ 47.5	6.6	△ 17.2	5.5	△ 20.1	△ 11.8	△ 27.5	△ 19.7	△ 30.5	△ 6.8	18.2
構成比	平17	100.0	35.6	2.4	3.3	5.8	12.7	5.1	2.4	1.7	1.6	25.7	1.7	2.0	0.1
	平22	100.0	39.4	2.6	1.9	6.9	11.7	6.0	2.1	1.7	1.3	23.0	1.3	2.1	0.1

図 52 農業経営組織別主業農家率



6 農業労働力保有状態別農家数

～女性専従者だけの農家が2割減少～

販売農家を農業労働力保有状態別にみると、専従者ありの農家数は 20,932 戸（販売農家全体に占める割合 67.6%）で前回に比べ 8.3%減、専従者なしの農家数は 10,026 戸（同 32.4%）で 19.3%減とそれぞれ減少した。

専従者ありの農家のうち、65歳未満の専従者がいる農家数は 12,374 戸（同 40.0%）で前回に比べ 14.1%減、専従者は女だけの農家数は 2,012 戸（同 6.5%）で 23.4%減とそれぞれ減少した。

一方、専従者は男だけの農家数は 5,103 戸（同 16.5%）で前回に比べ 19.1%増加した。

表 63 農業労働力保有状態別農家数

(単位：戸、%)

	販売農家 合計	専従者あり						専従者 なし	
		計	65歳未満 の専従者 がいる	60歳未満 の男の専 従者がいる	男女の 専従者 がいる	専従者は 男だけ	専従者は 女だけ		
実数	平17	35,245	22,825	14,412	9,240	15,914	4,285	2,626	12,420
	平22	30,958	20,932	12,374	8,081	13,817	5,103	2,012	10,026
増減数	△ 4,287	△ 1,893	△ 2,038	△ 1,159	△ 2,097	818	△ 614	△ 2,394	
増減率	△ 12.2	△ 8.3	△ 14.1	△ 12.5	△ 13.2	19.1	△ 23.4	△ 19.3	
構成比	平17	100.0	64.8	40.9	26.2	45.2	12.2	7.5	35.2
	平22	100.0	67.6	40.0	26.1	44.6	16.5	6.5	32.4

図 53 農業労働力保有状態別販売農家の割合

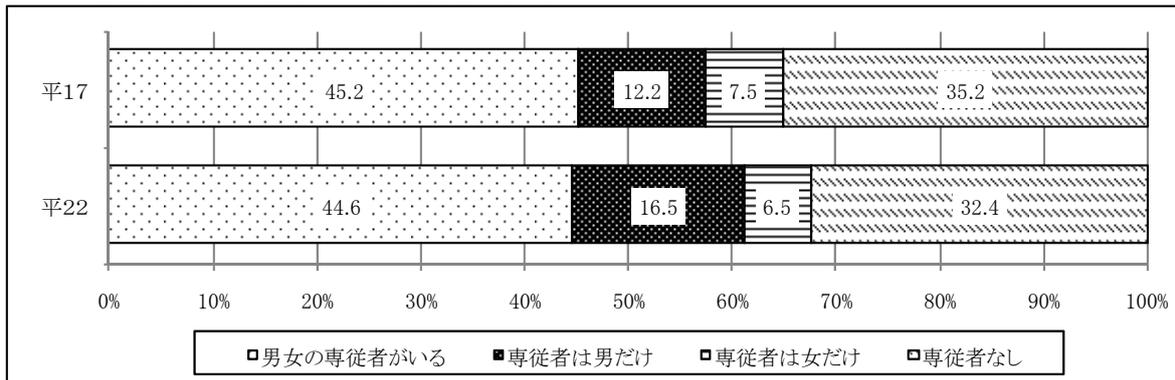
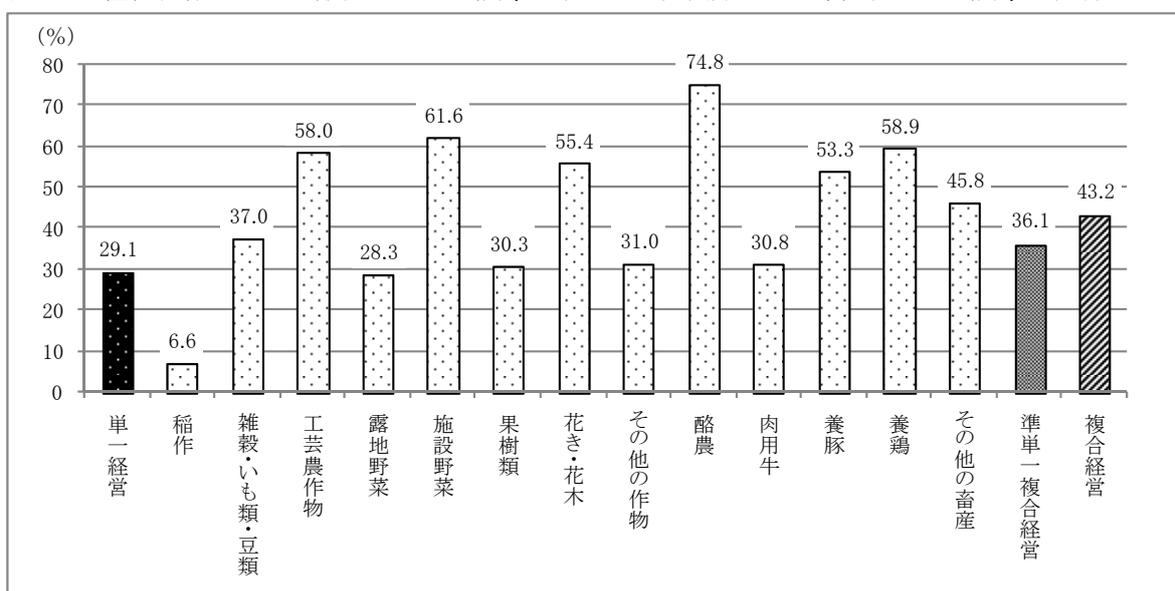


図 54 経営組織別にみた販売のあった農家のうち 60 歳未満の男の専従者のいる農家の割合



7 年齢別の農業従事者数

～75歳以上の農業従事者が全体の2割（前回比20.4%増加）～

農業従事者数は77,819人となり、前回に比べ15.2%減少した。

これを年齢別にみると、15～64歳層は43,550人（全体に占める割合56.0%）で前回に比べ19.5%減、65～74歳層は18,241人（同23.4%）で25.0%減とそれぞれ減少した。

75歳以上の区分をみると、75～79歳層は9,123人（同11.7%）、80～84歳層は5,223人（同6.7%）、85歳以上は1,682人（同2.2%）となった。75歳以上は16,028人（同20.6%）となり、前回（13,316人）に比べ20.4%増加した。

表 64 年齢別の農業従事者数 (単位：人、%)

		計	15～64歳	65～74	75歳以上	75～79	80～84	85歳以上
実数	平17	91,740	54,088	24,336	13,316
	平22	77,819	43,550	18,241	16,028	9,123	5,223	1,682
増減数		△ 13,921	△ 10,538	△ 6,095	2,712	-	-	-
増減率		△ 15.2	△ 19.5	△ 25.0	20.4	-	-	-
構成比	平17	100.0	59.0	26.5	14.5	-	-	-
	平22	100.0	56.0	23.4	20.6	11.7	6.7	2.2

8 年齢別の農業就業人口

～75歳以上の農業就業人口が増加～

農業就業人口は57,076人となり、前回に比べ13.8%減少した。

これを年齢別にみると、15～19歳層は860人（全体に占める割合1.5%）で前回に比べ34.7%減、20～29歳層は1,475人（同2.6%）で20.4%減、30～39歳層は2,415人（同4.2%）で15.3%減、40～49歳層は4,373人（同7.7%）で34.2%減、50～59歳層は9,297人（同16.3%）で14.2%減、60～64歳層は6,419人（同11.2%）で10.9%減、65～69歳層は7,232人（同12.7%）で31.4%減、70～74歳層は9,561人（同16.8%）で20.1%減とそれぞれ減少した。

75歳以上の区分をみると、75～79歳層は8,829人（同15.5%）、80～84歳層は5,023人（同8.8%）、85歳以上は1,592人（同2.8%）となった。75歳以上は15,444人（同27.1%）となり、前回（13,039人）に比べ18.4%増加した。

表 65 年齢別の農業就業人口 (単位：人、%)

		計	15～19歳	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	75歳以上	75～79	80～84	85歳以上
実数	平17	66,245	1,318	1,853	2,850	6,648	10,830	7,204	10,544	11,959	13,039
	平22	57,076	860	1,475	2,415	4,373	9,297	6,419	7,232	9,561	15,444	8,829	5,023	1,592
増減数		△ 9,169	△ 458	△ 378	△ 435	△ 2,275	△ 1,533	△ 785	△ 3,312	△ 2,398	2,405	-	-	-
増減率		△ 13.8	△ 34.7	△ 20.4	△ 15.3	△ 34.2	△ 14.2	△ 10.9	△ 31.4	△ 20.1	18.4	-	-	-
構成比	平17	100.0	2.0	2.8	4.3	10.0	16.3	10.9	15.9	18.1	19.7	-	-	-
	平22	100.0	1.5	2.6	4.2	7.7	16.3	11.2	12.7	16.8	27.1	15.5	8.8	2.8

9 年齢別の基幹的農業従事者数

～75歳以上の基幹的農業従事者が大幅増～

基幹的農業従事者数は49,198人となり、前回に比べ10.2%減少した。

これを年齢別にみると、15～19歳層は41人（全体に占める割合0.1%）で前回に比べ7.9%増加した。

一方、20～29歳層は1,082人（同2.2%）で15.9%減、30～39歳層は2,110人（同4.3%）で12.3%減、40～49歳層は4,093人（同8.3%）で34.0%減、50～59歳層は8,782人（同17.9%）で13.2%減、60～64歳層は5,897人（同12.0%）で9.5%減、65～69歳層は6,556人（同13.3%）で29.9%減、70～74歳層は8,505人（同17.3%）で14.9%減とそれぞれ減少した。

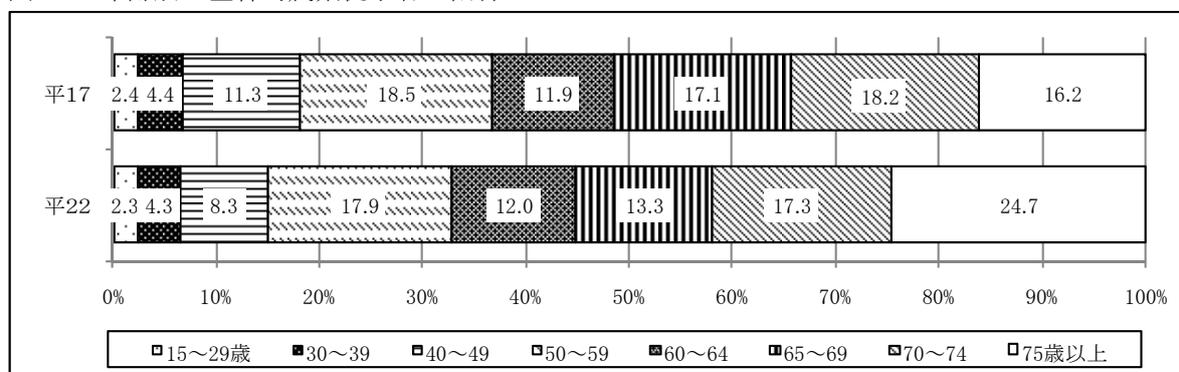
75歳以上の区分をみると、75～79歳層は7,460人（同15.2%）、80～84歳層は3,744人（同7.6%）、85歳以上は928人（同1.9%）となった。75歳以上は12,132人（同24.7%）となり、前回(8,883人)に比べ36.6%増加した。

表 66 年齢別の基幹的農業従事者数

（単位：人、%）

		計	15～19歳	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	75歳以上	75～79	80～84	85歳以上
実数	平17	54,795	38	1,287	2,407	6,200	10,113	6,519	9,350	9,998	8,883
	平22	49,198	41	1,082	2,110	4,093	8,782	5,897	6,556	8,505	12,132	7,460	3,744	928
増減数		△ 5,597	3	△ 205	△ 297	△ 2,107	△ 1,331	△ 622	△ 2,794	△ 1,493	3,249	-	-	-
増減率		△ 10.2	7.9	△ 15.9	△ 12.3	△ 34.0	△ 13.2	△ 9.5	△ 29.9	△ 14.9	36.6	-	-	-
構成比	平17	100.0	0.1	2.3	4.4	11.3	18.5	11.9	17.1	18.2	16.2	-	-	-
	平22	100.0	0.1	2.2	4.3	8.3	17.9	12.0	13.3	17.3	24.7	15.2	7.6	1.9

図 55 年齢別の基幹的農業従事者の割合



10 就業状態別世帯員数

～農業就業人口、基幹的農業従事者数ともに男性より女性が大幅減～

15歳以上の農家世帯員を就業状態別にみると、過去1年間に農業に従事した者（農業従事者）は77,819人となり、前回より15.2%減少した。

このうち、農業に主として従事した世帯員（農業就業人口）は57,076人となり、前回に比べ13.8%減、農業就業人口のうち、仕事が主の世帯員（基幹的農業従事者）は49,198人となり、前回に比べ10.2%減とそれぞれ減少した。

表 67 就業状態別世帯員数

(単位：人、%)

		農業従事者数	農業就業人口			基幹的農業従事者数		
			計	男	女	計	男	女
実数	平17	91,740	66,245	32,594	33,651	54,795	28,723	26,072
	平22	77,819	57,076	29,294	27,782	49,198	26,912	22,286
増減数		△ 13,921	△ 9,169	△ 3,300	△ 5,869	△ 5,597	△ 1,811	△ 3,786
増減率		△ 15.2	△ 13.8	△ 10.1	△ 17.4	△ 10.2	△ 6.3	△ 14.5
構成比	平17	100.0	72.2	35.5	36.7	59.7	31.3	28.4
	平22	100.0	73.3	37.6	35.7	63.2	34.6	28.6

11 農業後継者の有無別農家数

～農業後継者のいる農家が増加～

販売農家を農業後継者の有無別にみると、同居後継者がいる農家は7,727戸（全体に占める割合25.0%）で前回に比べ14.3%減、同居後継者がいない農家は23,231戸（同75.0%）で11.4%減とそれぞれ減少した。

同居後継者がいない農家のうち、他出農業後継者がいない農家は16,733戸（同54.1%）で前回に比べ24.0%減少した。

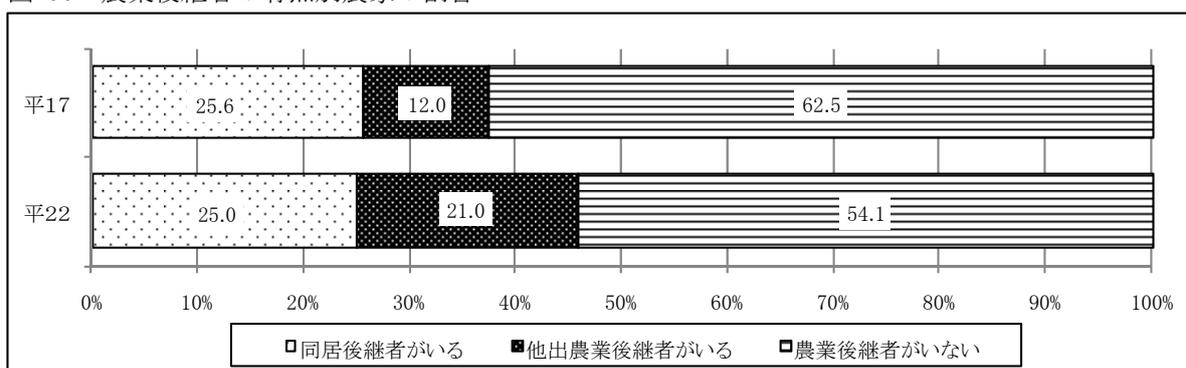
農業後継者のいる農家（同居後継者がいる農家と他出農業後継者がいる農家の合計）は14,225戸となり、前回（13,225戸）に比べ7.6%増加した。

表 68 農業後継者の有無別農家数

(単位：戸、%)

		販売農家合計	同居後継者がいる			同居後継者がいない		
			計	男	女	計	他出農業後継者がいる	他出農業後継者がいない
実数	平17	35,245	9,013	8,473	540	26,232	4,212	22,020
	平22	30,958	7,727	7,198	529	23,231	6,498	16,733
増減数		△ 4,287	△ 1,286	△ 1,275	△ 11	△ 3,001	2,286	△ 5,287
増減率		△ 12.2	△ 14.3	△ 15.0	△ 2.0	△ 11.4	54.3	△ 24.0
構成比	平17	100.0	25.6	24.0	1.5	74.4	12.0	62.5
	平22	100.0	25.0	23.3	1.7	75.0	21.0	54.1

図 56 農業後継者の有無別農家の割合



12 農作物の類別作付（栽培）農家数と作付（栽培）面積

～いも類の栽培面積が大幅増～

販売農家のうち、農作物を販売目的で作付（栽培）した実農家数は 24,291 戸で前回に比べ 9.2%減、面積は 26,674ha で 4.9%減とそれぞれ減少した。

このうち、作付（栽培）農家数が多かったのは、稲が 20,579 戸（全体に占める割合 84.7%）で前回に比べ 8.2%減、次いで野菜類が 9,852 戸（同 40.6%）で 10.6%減、いも類が 2,213 戸（同 9.1%）で 19.7%減などとなっている。

作付（栽培）面積が多かったのは、稲が 13,368ha（同 50.1%）で前回に比べ 1.2%減、次いで野菜類が 6,560ha（同 24.6%）で 6.2%減、いも類が 3,005ha（同 11.3%）で 28.5%増などとなっている。

表 69 農作物の類別作付（栽培）農家数と作付（栽培）面積（単位：戸、ha、%）

		作付 (栽培) 実農家数	作付 (栽培) 面積	稲		麦類		雑穀		いも類	
				農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
実数	平17	26,758	28,036	22,407	13,526	114	31	367	138	2,757	2,338
	平22	24,291	26,674	20,579	13,368	202	68	512	201	2,213	3,005
増減数		△ 2,467	△ 1,362	△ 1,828	△ 158	88	37	145	63	△ 544	667
増減率		△ 9.2	△ 4.9	△ 8.2	△ 1.2	77.2	119.4	39.5	45.7	△ 19.7	28.5
構成比	平17	100.0	100.0	83.7	48.2	0.4	0.1	1.4	0.5	10.3	8.3
	平22	100.0	100.0	84.7	50.1	0.8	0.3	2.1	0.8	9.1	11.3

(つづき)

		豆類		工芸農作物		野菜類		花き類・花木		その他の作物	
		農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
実数	平17	908	174	2,045	3,522	11,024	6,990	1,041	460	1,140	858
	平22	580	105	1,484	2,635	9,852	6,560	910	396	377	336
増減数		△ 328	△ 69	△ 561	△ 887	△ 1,172	△ 430	△ 131	△ 64	△ 763	△ 522
増減率		△ 36.1	△ 39.7	△ 27.4	△ 25.2	△ 10.6	△ 6.2	△ 12.6	△ 13.9	△ 66.9	△ 60.8
構成比	平17	3.4	0.6	7.6	12.6	41.2	24.9	3.9	1.6	4.3	3.1
	平22	2.4	0.4	6.1	9.9	40.6	24.6	3.7	1.5	1.6	1.3

13 稲の作付面積規模別農家数

～作付面積 2 ha 以上の農家が増加～

販売目的で稲の作付けを行った実農家数は 20,579 戸で前回に比べ 8.2%減少した。

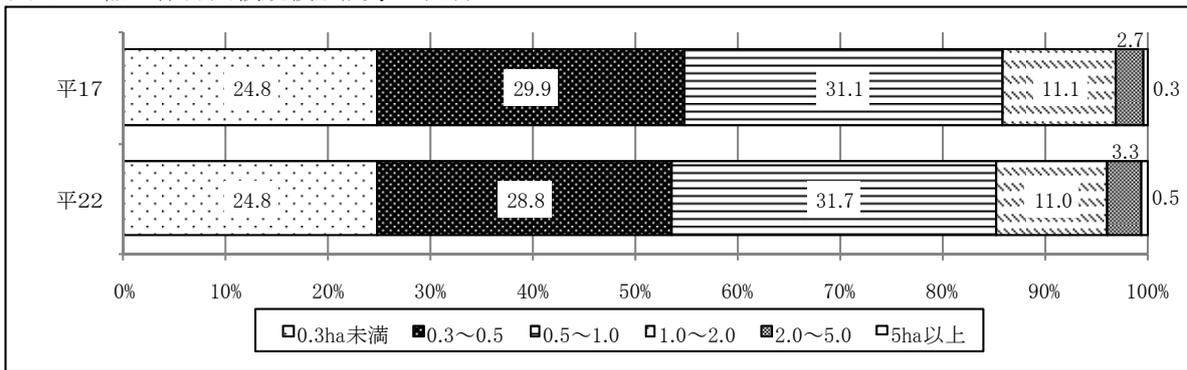
これを作付面積規模別にみると、0.3ha 未満層は 5,103 戸（全体に占める割合 24.8%）で前回に比べ 8.3%減、0.3～0.5ha 層は 5,922 戸（同 28.8%）で 11.6%減、0.5～1.0ha 層は 6,523 戸（同 31.7%）で 6.4%減、1.0～2.0ha は 2,260 戸（同 11.0%）で 9.2%減とそれぞれ減少した。

一方、2.0～5.0ha 層は 675 戸（同 3.3%）で前回に比べ 10.7%増、5ha 以上層は 96 戸（同 0.5%）で 24.7%増とそれぞれ増加した。

表 70 稲の作付面積規模別農家数 (単位: 戸、%)

		実農家数	0.3ha 未満	0.3 ~0.5	0.5 ~1.0	1.0 ~2.0	2.0 ~5.0	5ha 以上
実数	平17	22,407	5,562	6,701	6,967	2,490	610	77
	平22	20,579	5,103	5,922	6,523	2,260	675	96
増減数		△ 1,828	△ 459	△ 779	△ 444	△ 230	65	19
増減率		△ 8.2	△ 8.3	△ 11.6	△ 6.4	△ 9.2	10.7	24.7
構成比	平17	100.0	24.8	29.9	31.1	11.1	2.7	0.3
	平22	100.0	24.8	28.8	31.7	11.0	3.3	0.5

図 57 稲の作付面積規模別農家の割合



14 果樹の栽培農家数と栽培面積

～栽培実農家数、栽培面積ともに減少～

販売目的で果樹栽培を行った実農家数は2,931戸で前回に比べ2.8%減、栽培面積は2,101haで1.3%減とそれぞれ減少した。

このうち、栽培農家数が多かったのは、その他のかんきつ類が1,283戸で前回に比べ4.5%増、次いでくりが723戸で11.0%減、温州みかんが695戸で17.9%減などとなっている。

表 71 果樹の栽培農家数と栽培面積 (単位: 戸、ha、%)

		栽培 実農家数	栽培面積 合計	温州みかん	その他の かんきつ類	りんご	ぶどう	なし
実数	平17	3,014	2,129	847	1,228	4	225	90
	平22	2,931	2,101	695	1,283	5	200	72
増減数		△ 83	△ 28	△ 152	55	1	△ 25	△ 18
増減率		△ 2.8	△ 1.3	△ 17.9	4.5	25.0	△ 11.1	△ 20.0

(つづき)

		もも	かき	くり	うめ	すもも	キウイ フルーツ	その他の 果樹
実数	平17	71	192	812	265	386
	平22	63	197	723	226	41	20	460
増減数		△ 8	5	△ 89	△ 39	-	-	74
増減率		△ 11.3	2.6	△ 11.0	△ 14.7	-	-	19.2

15 家畜の飼養農家数と飼養頭羽数

～1戸当たりの飼養頭羽数が肉用牛、豚、採卵鶏で増加～

販売目的で家畜を飼養している農家数は、乳用牛が490戸（前回に比べ4.5%減）、肉用牛が8,548戸（同18.3%減）、豚が317戸（同33.5%減）、採卵鶏が91戸（同43.1%減）、ブロイラーを出荷した農家数が376戸（同4.6%減）とそれぞれ減少した。

飼養頭羽数は、乳用牛が16,470頭（前回に比べ12.2%減）、肉用牛が198,461頭（同3.9%減）、豚が183,670頭（同23.7%減）、採卵鶏が1,646,000羽（同3.8%減）、ブロイラーの出荷羽数は72,360,000羽（同8.9%減）とそれぞれ減少した。

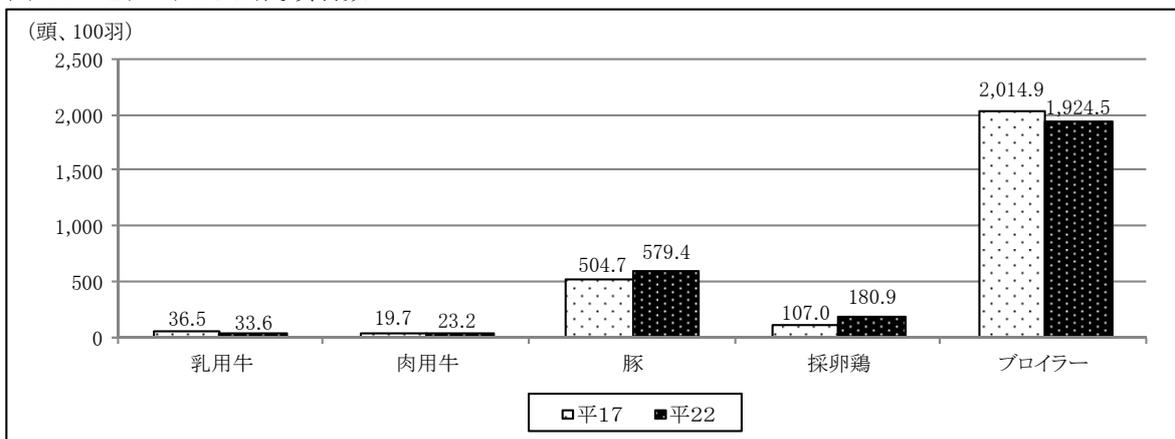
1戸当たりの飼養頭羽数は、乳用牛が33.6頭で前回に比べ2.9頭減、ブロイラーが192,450羽で9,040羽減とそれぞれ減少した。

一方、肉用牛が23.2頭で3.5頭増、豚が579.4頭で74.7頭増、採卵鶏が18,090羽で7,390羽増とそれぞれ増加した。

表 72 家畜の飼養農家数と飼養頭羽数 (単位：戸、頭、100羽、%)

		乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー	
		飼養農家数	飼養頭数	飼養農家数	飼養頭数	飼養農家数	飼養頭数	飼養農家数	飼養羽数	出荷した農家数	出荷羽数
実数	平17	513	18,750	10,463	206,482	477	240,759	160	17,119	394	793,878
	平22	490	16,470	8,548	198,461	317	183,670	91	16,460	376	723,600
増減数		△ 23	△ 2,280	△ 1,915	△ 8,021	△ 160	△ 57,089	△ 69	△ 659	△ 18	△ 70,278
増減率		△ 4.5	△ 12.2	△ 18.3	△ 3.9	△ 33.5	△ 23.7	△ 43.1	△ 3.8	△ 4.6	△ 8.9
1戸当たり飼養頭羽数	平17	36.5		19.7		504.7		107.0		2,014.9	
	平22	33.6		23.2		579.4		180.9		1,924.5	
	増減数	△ 2.9		3.5		74.7		73.9		△ 90.4	

図 58 1戸当たり飼養頭羽数



16 水稲作作業を委託した農家数
～防除作業以外はすべて減少～

稲を作った農家のうち、水稲作作業を委託した農家数は 18,266 戸で前回と比べ 24.3%減少した。

これを作業別にみると、防除以外はすべて減少した。

作業別に委託した農家のうち、稲を作った農家(27,605 戸)に対する割合は、育苗が 37.4%、耕起・代かきが 4.7%、田植が 24.9%、防除が 14.9%、稲刈り・脱穀が 32.9%、乾燥・調製が 45.9%となっている。

表 73 水稲作作業を委託した農家数 (単位: 戸、%)

		水稲作の作業種類別農家数							
		実農家数	全作業	作業別に委託した					
				育苗	耕起・代かき	田植	防除	稲刈り・脱穀	乾燥・調製
実数	平17	24,127	1,763	14,507	1,379	8,689	3,786	11,292	17,886
	平22	18,266	1,189	10,333	1,304	6,884	4,125	9,089	12,672
増減数		△ 5,861	△ 574	△ 4,174	△ 75	△ 1,805	339	△ 2,203	△ 5,214
増減率		△ 24.3	△ 32.6	△ 28.8	△ 5.4	△ 20.8	9.0	△ 19.5	△ 29.2
稲を作った農家 に対する割合	平17	75.5	5.5	45.4	4.3	27.2	11.9	35.3	56.0
	平22	66.2	4.3	37.4	4.7	24.9	14.9	32.9	45.9

※稲を作った農家数は、平成 17 年が 31,947 戸、平成 22 年が 27,605 戸

図 59 稲を作った農家に対する水稲作作業を委託した農家の割合

